

■ 目標値未達成の要因について

法人名	大阪府道路公社
-----	---------

〔1〕

成果測定指標	単位	R7年度目標値	R7年度実績値	目標値との差
鳥飼仁和寺大橋有料道路のネットワーク型ETC利用率 (各年度3月の1か月間における平均利用率)	%	30.0	20.2	△ 9.8

未達成の要因				要因分析（要因と考える根拠）						要因分析を踏まえた今後の対応
①	ETCXを利用するメリットが十分に実感されなかったこと			ETCXは利便性向上を目的に導入し、広報・PR活動等で利用のきっかけづくりに取り組んだものの、ETCXの利便性が利用者に十分に浸透せず、目標値を下回る結果となった。						鳥飼仁和寺大橋有料道路は、R9年2月27日に料金徴収期間満了を予定しているため、R8年度はETCX利用率を成果測定指標に設定しない。引き続き、無料開放後も安全にご利用いただけるよう、有料道路関連施設の撤去等の必要な措置を講じていく。
	関連項目名	-	単位	-	R7当初想定値	-	R7実績値	-	差	-